

西播磨圏域自立支援協議会 活動記録

開催日時	令和7年2月4日(火)・13日(木) 10:00~11:40
開催場所	龍野庁舎 第1会議室
内容	令和6年度 第3回療育に関する情報交換会
議事	<p>◎全体司会：堤</p> <p>【開会】</p> <p>【勉強会】</p> <p>ひょうご発達障害者視線センタークローバ上郡ブランチの山内大輔氏による「発達検査について」の勉強会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントについて アセスメントとは、パーソナリティや行動特徴などを多角的に評価すること、不適応（できないこと）な側面と適応的（できているところ）な側面を評価することである ①情報収集、②仮設生成、③行動、④記録・評価を行うことは、日常生活で例えると料理に似ている（誰しもアセスメントする力を持っている） ・検査について 検査では客観的な指標がわかることが強み（情報伝達が主観に伴わない、誰が見ても結果が同じ）で、数値も対応方法も重要になってくる 数値でわかる対応方法例 Aさん・・・FSIQ：72（言語理解：78 視空間：76 流動性推理：73 ワーキングメモリー：88 処理速度：80） Bさん・・・FSIQ：72（言語理解：35 視空間：56 流動性推理：70 ワーキングメモリー：90 処理速度：80） Bさんの方が言語理解が乏しいので、具体的な声掛けが必要となる例のように数値から関わり方を考えることができる 検査で測定できる部分は限定的で <p>【閉会】</p>